

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成29年01月31日

計画の名称	アイランドシティ地区都市再生整備計画												
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	福岡市												
計画の目標	大目標：都市活力の向上に挑戦するグリーンアイランドの創造 目標1 環境共生を実感できるまちづくり 目標2 活力あるコミュニティを創造し、誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり 目標3 官民共働による良質な住環境のまちづくり												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	606	A	571	B	0	C	35	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	5.77	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H25)	中間目標値	最終目標値 (H30)
1	みどり率 地区内の担保性のある緑の割合	7%	%	11%
2	居住人口 地区内における居住人口	5216人	人	8300人
3	公民館利用者数 地区内の公民館(老人いこいの家含む)の施設利用者数	41617人	人	64200人
4	1日あたりの歩行者自転車交通量 主要地点における歩行者自転車交通量	4500人・台/12h	人・台/12h	5000人・台/12h

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	福岡市	直接	福岡市	-	-	アイランドシティ地区都市再生整備計画事業	191.8ha	福岡市						537	-	
	A10-002	都市再生	一般	福岡市	間接	博多港開発(株)等	-	-	アイランドシティ地区都市再生整備計画事業	191.8ha	福岡市						34	-	
											小計						571		
											合計						571		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H26	H27	H28	H29	H30			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市再生整備計画事業	C10-001	都市再生	一般	福岡市	直接	福岡市	-	-	分かりやすいサインの設置	アイランドシティ内	福岡市						16	-	
		基幹事業であるアイランドシティ地区都市再生整備計画事業と一体的に実施することにより、分かりやすく親切なまちづくり、魅力的な道路景観づくりを推進する。																	
	C10-002	都市再生	一般	福岡市	間接	開発事業者	-	-	環境共生推進事業	アイランドシティ内	福岡市						19	-	
		基幹事業であるアイランドシティ地区都市再生整備計画事業と一体的に実施することにより、環境に配慮した官民共同による良質な住環境のまちづくりを推進する。																	
											小計						35		
											合計						35		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

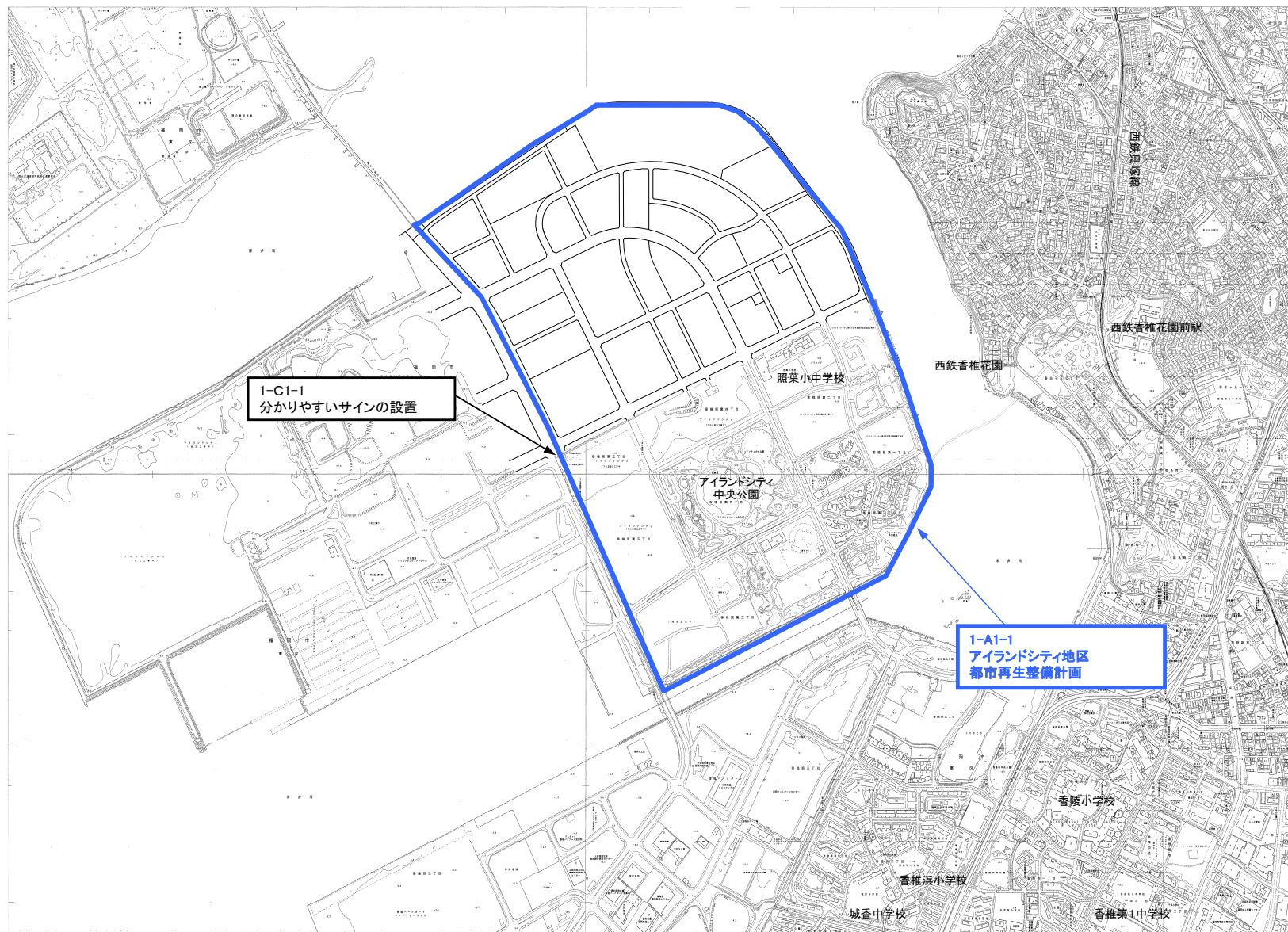
	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	10	29	122	29	26
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	10	29	122	29	26
前年度からの繰越額 (d)	0	2	0	39	0
支払済額 (e)	8	31	83	68	26
翌年度繰越額 (f)	2	0	39	0	0
うち未契約繰越額(g)	0	0	39	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	31.97	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由			関係機関との協議に不測の日数を要したため。		

(参考図面)

【計画の名称】 アイランドシティ地区都市再生整備計画

【計画の期間】 平成26年度～平成30年度(5年間)

【交付対象】 福岡市



1-C1-2  
環境共生推進事業

都市再生整備計画(第4回変更)  
アイランドシティ地区

ふくおか 福岡県 ふくおか し 福岡市

平成30年1月

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	福岡県	市町村名	福岡市	地区名	アイランドシティ地区	面積	191.8 ha
計画期間	平成 26 年度 ~ 平成 30 年度	交付期間	平成 26 年度 ~ 平成 30 年度				

### 目標

大目標 : 都市活力の向上に挑戦するグリーンアイランドの創造

- 目標1 環境共生を実感できるまちづくり
- 目標2 活力あるコミュニティを創造し、誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり
- 目標3 官民共働による良質な住環境のまちづくり

### 目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- ・本地区は、博多港の港湾機能強化のために必要となる大水深航路整備で生じる浚渫土砂などを利用して、福岡市東部に誕生した都市空間であり、この貴重な空間を活用して「先進的なまちづくり」や「新しい産業の集積」を行い、九州・西日本の市民生活や地域経済の活性化に大きく貢献するとともに、アジアに向けた都市戦略上も重要な機能を担うこととしている。
- ・本市のマスタープランで本地区は、環境と共生し、快適な居住環境や新しい産業集積拠点を形成する先進的モデル都市づくりを進めるとともに、アジア・世界とつながる最先端のコンテナターミナルと一体となった国際物流拠点の形成を図る地区としており、具体的な施策として、「高質な居住環境の形成」「新たな産業集積拠点の形成」「環境共生の先進的な取り組みの実践」について取り組んでいくこととしている。
- ・本地区は、都市再生緊急整備地域(福岡香椎・臨海東地区)内にあり、豊かな生態系に駆け込んだ「環境共生国際都市」づくりを進める地域として、新たなビジネス拠点や豊かな住環境を備えた複合的な都市拠点の形成を図ることとしている。
- ・先行して実施している「照葉のまち」を始めとする民間の住宅開発を、アイランドシティ・デザインガイドラインや環境配慮指針に基づき、魅力ある快適な居住環境となるよう誘導するとともに、国の住宅市街地総合整備事業を活用しながら、これらの指針を踏まえた住宅・住環境の整備や都市計画道路等の基盤整備を行っている。
- ・良好な住環境を将来にわたって保全するため、地区計画や建築・緑地協定、公共空間の管理協定など、まちなみのルールづくりを行っている。

### 課題

- ・良好な住宅・住環境の整備や基盤整備を推進するとともに、国内トップレベルの創エネ・省エネ型都市となることを目指し、それらを将来に亘って持続していく仕組みづくりにより、住む人が愛着と誇りを持てるまちづくりに取り組む必要がある。
- ・人々はより精神的な充足を求める傾向が高まり、一方で開発などによる緑や歴史的な建築物・街並みの喪失がみられ、美しい街並みや景観、豊かな自然など、ゆとりや潤いのある、誇りと愛着を持てる都市空間の形成や、それらを活用した個性のあるまちづくりに対する住民の参加意欲の増大への対応が求められている。
- ・アイランドシティの目指すまちづくりを、官民共働で実現するため、社会資本整備総合交付金などを積極的に活用し、まちの魅力や生活・交通利便性の向上のために、効果的な運用や支援を図る必要がある。

### 将来ビジョン(中長期)

- ・本市では、地区の特性に応じて就業・都市機能や市民活動の場が提供され、「楽・住・職」の近接性や移動の円滑性が確保された多核連携型都市をめざしており、その中で本地区は、環境と共生し、質の高い居住環境や新しい産業集積拠点を形成する先進的モデル都市づくりを進め、東部副都心との連携を図りながら、本市東部における新たな拠点形成めざす。

### 目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
みどり率	%	地区内の担保性のある緑の割合	緑の積極的な創出による高率な緑被率をめざし、緑と親しめる快適な環境の創造を図る。	7.7	H24	11.7	H30
居住人口	人	地区内の居住人口	安全で安心して暮らせる快適な居住環境の形成により、地区内の居住人口の増加を図る。	5,216	H25	8,300	H30
公民館利用者数	人/年	公民館及び老人いこいの家の利用者数	地域コミュニティ活動の拠点となる地区内の公民館及び老人いこいの家利用者の増加を図る。	41,617	H24	64,200	H30
1日あたりの歩行者自転車交通量	人・台/12h	主要地点における歩行者自転車交通量	安全で快適な歩行空間、自転車通行空間の創出や良好な居住環境の形成を図ることによる来訪者等の増加を主要地点における歩行者、自転車交通量の変化により把握する。	4,500	H25	5,000	H30

## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1 環境共生を実感できるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑のネットワークを生かした回遊性を育むまちの創出を図る</li> <li>・市民が緑と親しめる快適な環境の創造を図る</li> <li>・自然エネルギーを活用した先進的な環境共生都市の実現に向け、創エネ省エネ機器の導入を図り、先導的な取り組みを推進する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園(グリーンベルト整備)</li> <li>・地域生活基盤(まちかど広場整備)</li> <li>・高質空間形成(沿道緑化整備)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連事業(効果促進事業:環境共生推進事業)</li> <li>・関連事業(住宅市街地総合整備事業)</li> </ul>
<p>整備方針2 活力あるコミュニティを創造し、誰もが健康で安心して暮らせるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気に明るく、健康に暮らせる住宅・住環境づくり</li> <li>・安心して子どもを生み育てることができる住宅・住環境づくり</li> <li>・安全で快適なゆとりのある歩行空間の確保</li> <li>・活力あるコミュニティの創造のため、地域住民が活用しやすい地域コミュニティ活動の場を提供する</li> <li>・安全・安心に暮らせる住宅・住環境づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路(車道・歩道・電線共同溝整備)</li> <li>・公園(グリーンベルト整備)</li> <li>・地域生活基盤(まちかど広場整備)</li> <li>・地域生活基盤(情報板設置)</li> <li>・高質空間形成(沿道緑化整備)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連事業(効果促進事業:分かりやすいサインの設置)</li> <li>・関連事業(住宅市街地総合整備事業)</li> </ul>
<p>整備方針3 官民共働による良質な住環境のまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な世代が生き生きと暮らすことができる良質な住宅・住環境づくり</li> <li>・地区計画・建築協定・緑化協定の活用・運用を、住民・事業者・行政などが共働して取り組む</li> <li>・自然エネルギーの利用など、環境に配慮したシステムについて、民間施設も含め、積極的な導入の推進を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域生活基盤(まちかど広場整備)</li> <li>・高質空間形成(沿道緑化整備)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連事業(効果促進事業:環境共生推進事業)</li> <li>・関連事業(住宅市街地総合整備事業)</li> </ul>
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成14年10月 都市再生緊急整備地域(福岡香椎・臨海東地域)の指定</li> <li>・平成15年 3月 香椎・臨海東地区住宅市街地整備総合支援事業の承認</li> <li>・平成23年11月 都市再生緊急整備地域(福岡香椎・臨海東地域)の地域拡大</li> <li>・平成23年12月 グリーンアジア国際戦略総合特区の指定</li> <li>・アイランドシティ地区については、第1期(H18～H22)として「豊かで快適な生活を提案する実験都市として、官民共働による住環境づくり」を目標に、各種の事業を実施し、まちづくりに取り組んできた。</li> <li>・更なるアイランドシティの魅力を高めるために、平成26年度よりアイランドシティ地区の第2期計画を実施するものである。</li> </ul>	

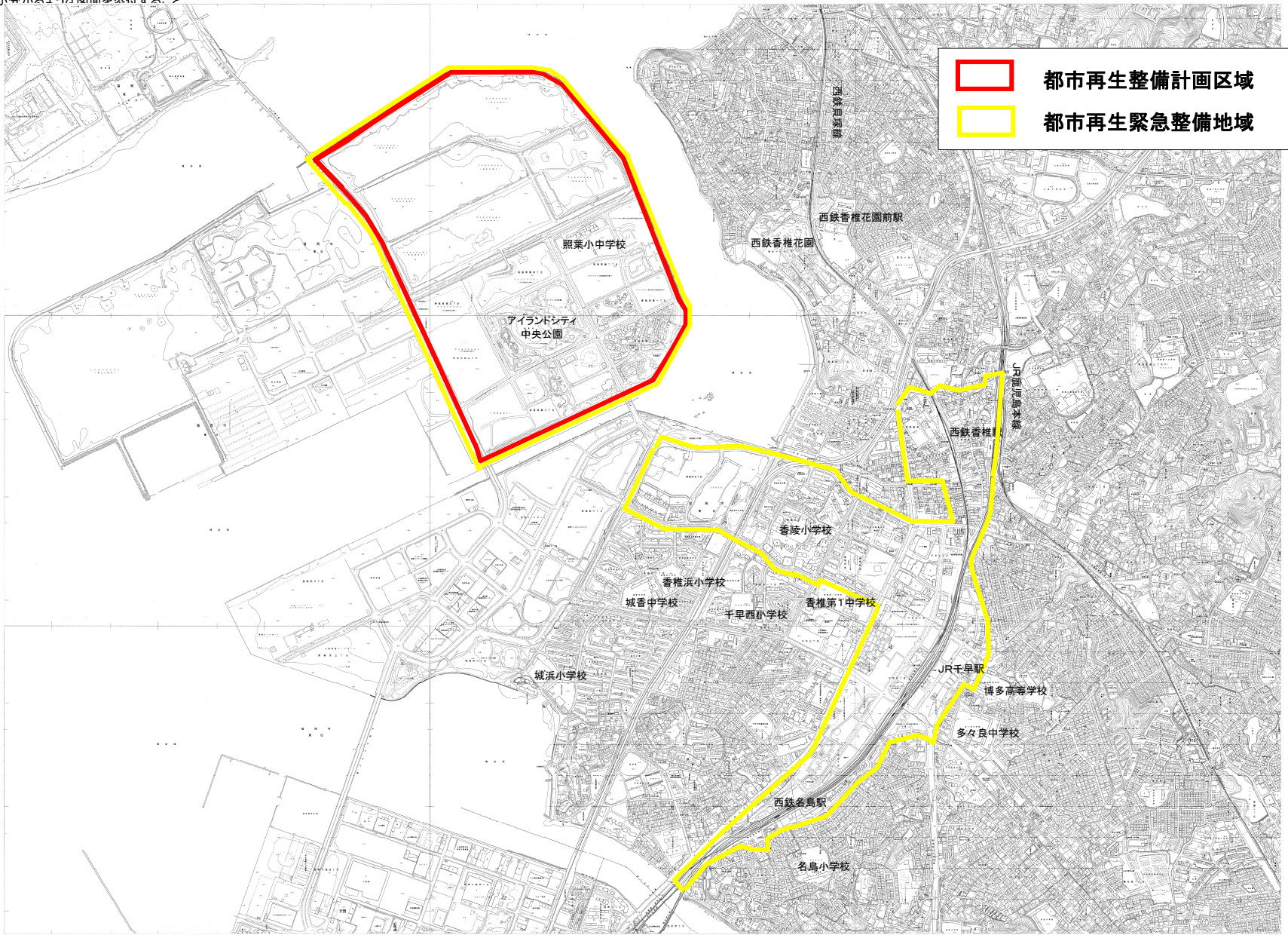




都市再生整備計画の区域

<p>アイランドシティ地区(福岡県福岡市)</p>	<p>面積 191.8 ha</p>	<p>区域 福岡市東区香椎照葉一丁目～七丁目</p>
---------------------------	--------------------	----------------------------

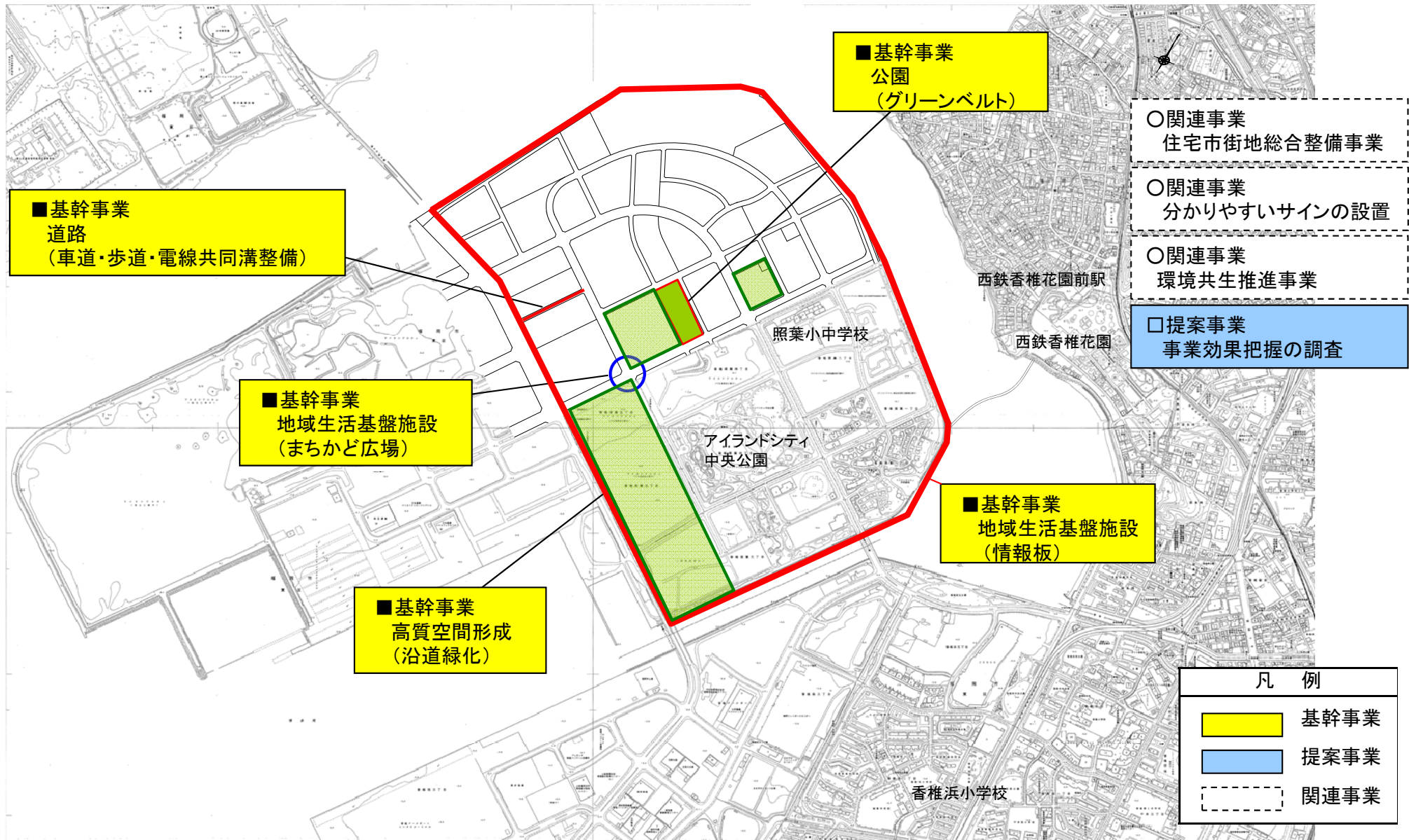
※ 計画区域が分かるような図面を添付する



都市再生整備計画区域  
 都市再生緊急整備地域

# アイランドシティ地区(福岡県福岡市) 整備方針概要図

目標	都市活力の向上に挑戦するグリーンアイランドの創造	代表的な指標	みどり率 ( % )	7.7	(H24年度) →	11.7	(H30年度)
			居住人口 ( 人 )	5,216	(H25年度) →	8,300	(H30年度)
			公民館利用者数 ( 人/年 )	41,617	(H24年度) →	64,200	(H30年度)



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称: アイランドシティ地区都市再生整備計画 事業主体名: 福岡市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○